

国語問題

第一問

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

※著作権の関係上、公開しておりません

※著作権の関係上、公開しておりません

(信原幸弘「覚える」と「わかる」知の仕組みとその可能性』による)

問1 二重傍線部①～⑤のカタカナにあたる漢字と同じ漢字を含むものを、各群のa～eのうちから一つずつ選べ。

① || 1

② || 2

③ || 3

④ || 4

⑤ || 5

① シレイ

- a レイタンにあしらう。
- b 社長レイジョウと結婚する。
- c ラジオ体操をレイコウする。
- d 彼女は容姿タンレイだ。
- e レイサイ企業で働く。

② カンジン

- a 客船のキャンパンに立つ。
- b 雑誌をハツカンする。
- c アンカンとしていられない。
- d 自信を持つことがカンヨウだ。
- e カンセン道路を通行する。

③ ジュウナン

- a クジュウの選択をする。
- b 資金をジュウトウする。
- c 敵をうまくカイジュウする。
- d 高速道路がジュウタイする。
- e ジュウオウ無尽の活躍。

④ シンチヨウ a 自宅キンシンを命じられる。

b 隣国のシンリヤクを阻止する。

c シンシヨウ棒大に話す。

d 一点差のシンシヨウだった。

e シンシユク自在の素材。

⑤ ウズ

a 責任をテンカする。

b カフクはあざなえる縄のごとし。

c 彼はカモクな人間だ。

d 話がカキヨウに入る。

e 騒動のカチユウに身を置く。

問2 空欄（イ）（ホ）を補う言葉として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つずつ選べ（同じものを二度以上選んではいけない）。

イ 6

ロ 7

ハ 8

ニ 9

ホ 10

a たとえば

b もちろん

c しかし

d つまり

e なぜなら

問3 傍線部i～vの「それ」がそれぞれ指示する内容としてふさわしくないものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

11

a i 手足にしかるべき筋肉をつけること。

b ii 変形してしまった身体。

c iii 身体が変形するのに時間と労力を要すること。

d iv 私たちが世界から刺激を受けること。

e v 普通の人でも強烈な光を浴びると何も見えなくなること。

問4 傍線部1「一所懸命やればやるほど、悪い癖がつく可能性が高まる」とはどういうことか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

12

- a 身体的な技術を習得するにはその技術についての知識を正しく頭に入れなければならないのに、身体だけ鍛えていると知識を獲得する脳の働きがおろそかになりがちだということ。
- b 身体的な技術はよいコーチの指導を受けることが不可欠であるのに、いい加減なコーチによる我流の指導を受けると身体が悪い動きを覚えて元に戻せなくなりがちだということ。
- c 身体的な技術はコーチの話をよく聞いて座学することが大切であるのに、初めから身体で覚えようとすると正しい手順で訓練することがおろそかになりがちだということ。
- d 身体的な技術は正しい練習方法で習得しなければならないのに、間違った方法が続けると身体がそれに慣れ、脳と身体の信号のやり取りも不適切なものになりがちだということ。
- e 身体的な技術は身体と脳との適切な信号のやりとりから獲得できるものであるのに、身体につく癖が脳とのそうした信号のやり取りを困難なものにしがちだということ。

問5 傍線部2「混沌」の対義語を、次のa～eのうちから一つ選べ。

13

- a 正義
- b 真理
- c 構築
- d 秩序
- e 論理

問6 傍線部3「モリヌークス問題」はどのような問題か。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

14

- a 人間の知覚は、世界の分節化が触覚でなされる場合と視覚でなされる場合とは、どちらがより正確であるかという問題
- b 知覚や感覚は、身体による世界との交わりの経験がなくても、世界を分節できるかという問題
- c 世界の分節化の手段が触覚であっても視覚であっても、人間の知覚は全く同じ内容になるのはなぜかという問題
- d 世界の分節化は身体と世界の交わりが前提であるが、獲得される知覚に生じる個人差は何によるのかという問題
- e 人間は自らの感覚を用いて世界を分節化するが、その能力には個人差はあるかという問題

問7 傍線部4「開眼手術を受けた人が眼を開いても、すぐには何も見えない」とあるが、ここの「何も見えない」とはどういうことか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

15

- a 強い刺激に驚いて何が起きているのか判断できないということ
- b あまりにも瞬間的な出来事で判断する余裕がないということ
- c どのような対象も視覚だけでは分節化して知覚できないということ
- d 視覚で分節化した対象の名前が思い浮かばないということ
- e 眼が光に慣れていないので視力が十分に働かないということ

問8 本文から次の文が抜け落ちている。本文中の(1)～(5)のどこに戻すのがふさわしいか。最も適当なものを、後のa～eのうちから一つ選べ。

16

しかし、じつさいはそんなことはないのだ。

- a (1)
- b (2)
- c (3)
- d (4)
- e (5)

問9 本文の内容と合致するものを、次のa～eのうちから二つ選べ(解答の順序は問わない)。

17

18

- a 一つの身体技術を獲得するためには、まずそれについての知識を頭に入れた上で身体を適切に鍛える必要がある。
- b 悪い癖がついた身体であっても、その癖をうまく利用することで別の能力を獲得することができることもある。
- c 「知る」ということは頭だけで行われるわけではなく、身体による世界との交わりの経験によっても行われる。
- d 人間の知覚や感覚は、天性の能力に世界からの刺激が加わることによって、次第に立ち現れてくるものである。
- e 外界の事物に関する一般的な人間の知覚は、複数の感覚的経験が融合しながら生成してくるものである。

第二問

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

※著作権の関係上、公開しておりません

※著作権の関係上、公開しておりません

※著作権の関係上、公開しておりません

(岡田暁生『音楽と出会う——21世紀的つきあい方』による)

問1 傍線部①～⑩の漢字の読みが間違っているものを、各群のa～eのうちから一つずつ選べ。

I || 19

II || 20

I a ①「伴」(ともな)

b ②「降臨」(こうりん)

c ③「漂」(ただよ)

d ④「大枚」(たいまい)

e ⑤「禁忌」(きんく)

II a ⑥「間隙」(かんか)

b ⑦「迫」(せま)

c ⑧「滑」(なめ)

d ⑨「掃除」(そうじ)

e ⑩「過言」(かごん)

問2 空欄A、B、C、D、Eを補う言葉として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つずつ選べ(同じものを二度以上選んではいけない)。

A || 21

B || 22

C || 23

D || 24

E || 25

a 連続

b 官能

c 印象

d 最終

e 感覚

問3 傍線部X「なぞらえる」、Y「あまねく」、Z「垂涎」の意味として最も適当なものを、各群のa～eのうちから一つずつ選べ。

X || 26

Y || 27

Z || 28

X「なぞらえる」 a 冠する

b 臆する

c 託する

d 擬する

e 度する

Y「あまねく」

a 強く

b 広く

c 実際に

d おおよそ

e もはや

Z「垂涎」

a 心の中でずっと思い続けること。

b 怨恨えんこんや嫉妬しよとの対象となること。

c 人に知られないように秘匿すること。

d 手に入れたいと熱望すること。

e 頭の中に繰り返し浮かんでくること。

問4 傍線部1「複製技術によるオーラの抹消」とあるが、これを説明した次の文の空欄 **甲** ・ **乙** のものを、各群の a～e のうちから一つずつ選べ。

を補う言葉として最も適当な
甲 **29** 乙 **30**

芸術作品はその **甲** 性と時空間的な限定性によってオーラを帯びるが、複製技術はそれらを否定して一つの **乙** へと変換すること、そのオーラを完全に失わせた。

- | | | | | | |
|---|------|------|------|------|------|
| 甲 | a 超越 | b 芸術 | c 民主 | d 商品 | e 唯一 |
| 乙 | a 情報 | b 典型 | c 体験 | d 作品 | e 伝説 |

問5 傍線部2「それとは真逆の……気がし始めてきた」とあるが、筆者がこのように考えるに至った事情を説明した次の文の空欄
 丙・丁を補う言葉として最も適当なものを、各群のa～eのうちから一つずつ選べ。 丙 31 丁 32

ネット空間には 丙 の情報があふれており、なかには実際に入手するのは困難な、 丁 とされた貴重な動画も含まれてい
 るから。

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------------------------|---|-----------------------------|---|--------------------------|---|------|---|------|
| 丙 | a | 魍魎魍魎 <small>ちみもりりょう</small> | b | 羊頭狗肉 <small>ようとうくにく</small> | c | 玉石混淆 <small>ごんごう</small> | d | 同工異曲 | e | 千載一遇 |
| 丁 | a | 禁忌 | b | 本物 | c | 複製 | d | 現物 | e | 名作 |

問6 二重傍線部i～vの「た」のうち、「ジョギングの後、冷えたスポーツドリンクを飲む」の「た」と意味用法が同じものを、次の
 a～eのうちから一つ選べ。 33

- | | | |
|---|-----|----------|
| a | i | 訪れた |
| b | ii | 発売中止になった |
| c | iii | 歌った |
| d | iv | 漂わせた |
| e | v | 謳われた |

問7 傍線部3「かつてのアナログ録音」について筆者はどのように考えているか。その説明として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

34

- a アナログ録音はノイズや不可聴音域も含めてすべての音を拾っていくため、デジタル録音と比べて滑らかさに欠けるといふ欠点がある。
- b アナログ録音にはデジタル録音にはないノイズや不可聴音域が含まれており、それらを聴き分けることができればリアル感が得られる。
- c アナログ録音には正規のデジタル録音にはない海賊版があり、ノイズや不鮮明さを了とする一部のファンの「おたから」となっている。
- d アナログ録音はデジタル録音と比べて鮮明さという点では劣るけれども、そこに含まれるノイズや不可聴音域がリアルさを生み出している。
- e アナログ録音はノイズや不可聴音域も含めてすべての音を拾っていくため、デジタル録音に比べて音が滑らかである上に、リアル感も得られる。

問8 傍線部4「この（ ）のゆえではないだろうか」の空欄（ ）を補う言葉として最も適当なものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

35

- a 知覚体験
- b 再確認行為
- c ノイズ性
- d 複製技術
- e オーラ

問9 本文に登場する「図」・「地」についての筆者の説明と合致するものを、次のa～eのうちから一つ選べ。

36

- a デジタル録音のリアル感は、「地」の部分を割愛することによって生み出される。
- b 私たちは「図」を知覚しているとき、その背後にある「地」の存在に気づかない。
- c デジタル録音では「地」がカットされ、アナログ録音では「図」がカットされている。
- d 私たちの日常生活では、「地」を知覚するという再確認行為がスルーされている。
- e アナログ録音に含まれている「地」の部分は、オーラの源泉ともなっている。

問10 本文の内容と合致するものを、次のa～eのうちから二つ選べ（解答の順序は問わない）。

37

38

- a 非合法の海賊版録音には多くのノイズがあるとはいえ、オーラを発生させる力がある。
- b 複製技術によって芸術作品のオーラが喪失してしまったことを、ベンミヤンは嘆いた。
- c 偉大な芸術作品は、複製技術のために失ったオーラを、ネット時代になって取り戻した。
- d ゴダールの自伝映画『JLG／自画像』は「図」と「地」の逆転をねらった作品である。
- e 私たちの知覚体験をリアルなものにしているのは、その背景にある物事である。